「第３回未来の北上川流域を考える自治体連携会議」の開催

国土交通省
岩手河川国道事務所　北上川下流河川事務所
北上川ダム統合管理事務所

○ 令和6年10月7日（月）岩手県盛岡市にて「第３回未来の北上川流域を考える自治体連携会議」を開催し、北上川流域の13首長と流域関係者約100名が参加。
○ 第一部では、「盛岡地区かわまちづくり」で整備した船着き場から、木造船「もりおか丸」に流域内の首長や国・県の関係者が乗船体験するとともに、歴史ある町家の街並みを視察し、かつて北上川を支えた舟運文化、川やまちの風景を体験。
○ 第二部では、「北上川に舟っこを運航する盛岡の会」の活動報告と「地域から流域へ～元気で安全なまちづくりを目指して～」をテーマとしたパネルディスカッションにより、市民団体と連携した活動紹介、かわまちづくりの構想、流域治水を推進するために流域自治体が一体となって取り組むことの重要性など、パネリストである各自治体の首長からの熱い想いが語られた。

■開催日時　令和6年10月7日（月）　■開催場所　岩手県盛岡市（プラザおでって）　■主催　盛岡市、北上川水系（北上川上流）流域治水協議会
■出席者　北上川流域の13首長（岩手県盛岡市、岩手町、八幡平市、滝沢市、雫石町、矢巾町、紫波町、花巻市、西和賀町、一関市、宮城県登米市、涌谷町、石巻市）と流域関係者約100名が参加。



北上川流域自治体の首長による舟運体験


歴史ある町家の街並みの視察


「北上川に舟っこを運航する盛岡の会」による活動報告


コーディネーター（盛岡市長）



自治体首長によるパネルディスカッション



集合写真